

国道21号沿道関係者の声

バイパス整備により安全・安心な生活道路を確保

- ・交通渋滞の緩和: 御嵩町市街地を通過する国道21号の交通が減少し、渋滞が緩和しました。
- ・沿道環境の改善: 国道21号を通過する大型車が減少したため、沿道における夜間騒音が緩和しました。
- ・安全性の向上: 国道21号を通過する大型車が減少したため、歩行者の安全性が向上しました。

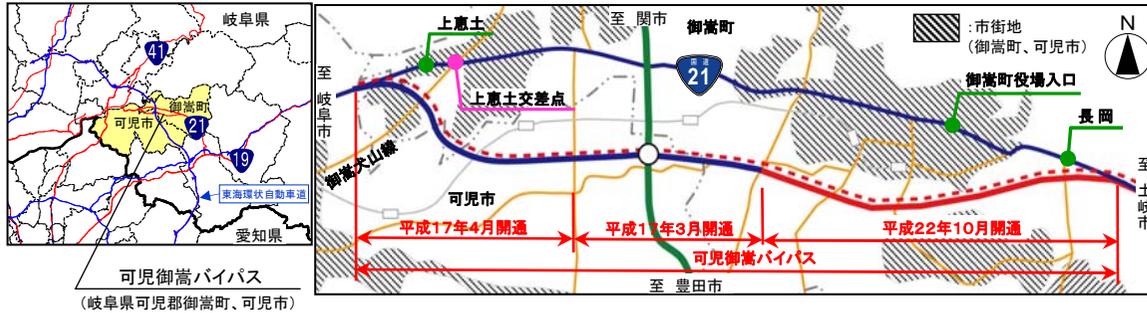
沿道環境の改善

- ・大型車が減り、静かになったので、窓を開けて授業を行えるようになりました。(地元学校関係者)
- ・以前は振動を感じていましたが、最近は感じなくなりました。(地元自治会)

安全性の向上

- ・歩道の拡幅前は、雨天時に傘が自動車に引っ掛けられることがありました。バイパス供用後は、大型車が少なくなり安全に通学できるようになりました。(地元学校関係者)
- ・国道21号および脇道の交通量が減り、歩行者が安全に通行できるようになりました。(地元自治会)

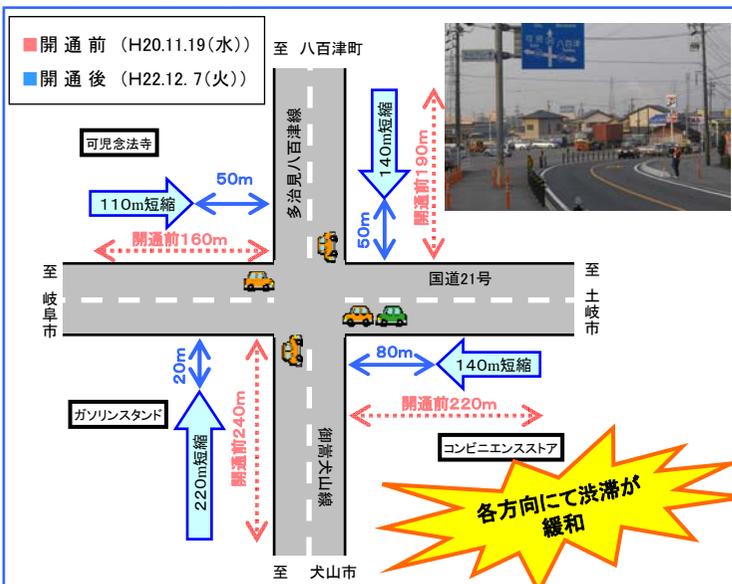
ヒアリング調査(H22、多治見砂防国道事務所)より



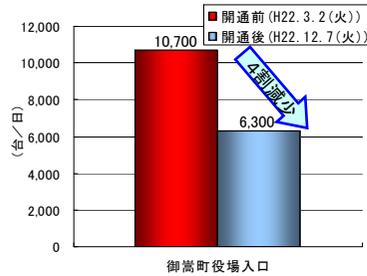
●歩行者の安全性が向上(国道21号)



●渋滞が大幅に緩和(上恵土交差点)

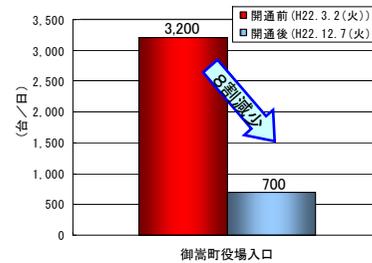


●小型車の交通量が減少



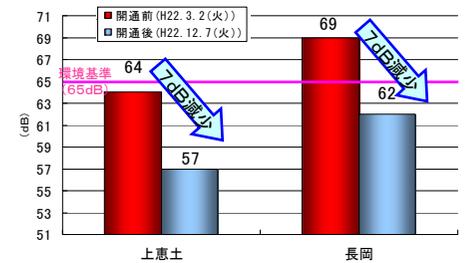
(※小型車＝乗用車＋小型貨物車) 交通量調査(H21・22、多治見砂防国道事務所)より

●大型車の交通量が減少



交通量調査(H21・22、多治見砂防国道事務所)より

●夜間騒音が緩和



騒音調査(H21・22、多治見砂防国道事務所)より